

医療法人西浦会 介護老人保健施設 長生苑

長生苑ネットワーク

『祝！敬老会』

九月二十一日（土）に敬老会が催されました。

演目内容も歌あり、マジックあり、ダンスありと盛り沢山。ご入所者様との合唱もあり、フロアに明るい歌声が響きました。

中でも、職員によるソーラン節は圧巻でした。

これまでも、幾度か演目に取り入れて来ましたが、ある年の敬老会に携わった職員から「踊り終わった後、皆様から拍手喝采を頂き、涙を浮かべて喜んでおられる入所者様の顔が忘れられません！あの喜んだ顔をまた見たい！今回も踊ろう！さらに倍返しで！」と、改めて職員が協力して練習を続けました。

そして当日、拍手の中、『上手！』『がんばったね』と大盛況でした。

入所者様にはお健やかに過ごされる事を願いつつ感動の連鎖を運ぶ「敬老会」でした。



介護 佐藤 綾子
熊代 晃行



『長生苑のサブちゃん！』



『決まりました！』



最高！男前！

『全老健石川大会参加』

七月二十四日から三日間の日程で、接遇委員会から山口・秋山と抑制委員会から田口・知識の四名が全老健石川大会へ参加してきました。

また、セミナーなど様々な会場へ足を運び充実の三日間でした。

晩御飯には皆で海鮮丼を食べに行った事もいい思い出になりました（笑）

最後に、参加するまでは緊張の嵐で疲れましたが、職場の仲間と楽しんで参加することができました。

介護 知識 卓司



『人生最大の6分間でした』



『緊張の面持ちで記念写真』

『秋を迎えるにあたって』

夏から秋へ季節は移りつつあり、朝・夕がとも過越しやすくなりました。

でも、何となく『しんどい』『・・・だるい』と体調を崩してしまふ人が多いのです。原因の一つには、気温の変化があげられます。

そしてこれらのことが、体温を調整している自律神経にストレスを与え、ストレスを与えられた事により、免疫力や抵抗力が弱まってしまうのです。

また、肌が荒れやすいなど感じる人も多いのではないのでしょうか。



看護 片桐 香代子



気温の変化には
注意してね



季節の変わり目だから体調を崩すのではなく、日頃の生活習慣でのストレスや仕事のストレス、食生活の乱れなど、様々な要因に気温の変化が加わって症状が表れやすくなる時期なのです。

こんな時期だからこそバランスの良い食事をとり、生活のリズムも整え、風邪など引かないよう温かくして寝る、健康を意識した生活を心掛けましょう。

充実した行楽の秋、食欲の秋を迎える為に暑さで消耗した体力を、十分な栄養と睡眠で回復させ、秋を存分に堪能して下さい。

「看護職員・薬剤師・介護職員募集」

長生苑では、高齢者のケアを担っていただける表記職員（年齢不問）を随時募集しております。

募集要項など詳しくは門真職業安定所求人要綱、または左記ホームページの求人案内をご覧ください。

担当者 事務長 宮田



「入所・短期入所・通所利用状況について」

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスおきまして、速やかにご案内できる状態となっております。

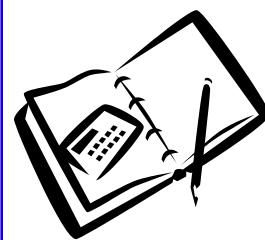
その機会がございましたらぜひ以下の担当者までお気軽にお問い合わせ願います。

入所・短期入所担当

支援相談員 岡崎・斎藤

通所リハビリテーション担当

デイケア 住岡・大西



ホームページアドレス
<http://nishirukai.jp/cyoseien/>

編集後記 秋になり過ごしやすくなるこの時期、何かを始めるのなら最高の時期です。皆さんはいつやるんでしょう？『今でしょ！』そして私達は最高のおもてなしを目指し、仕事に頑張ります！（Y）

発行 医療法人西浦会

介護老人保健施設 長生苑

Tel 06・6908・7770

『笑って踊って納涼祭』

今年の納涼祭は猛暑の為、食堂での開催となりました。天井を提灯で飾り付けし、室内でもお祭りの気分が損なわれないよう配慮しながら設営を進めました。

そして夕刻、納涼祭開始。会場内は盆踊りの和太鼓に合わせて、元氣よく、踊る職員達の熱気を美味しそうに召し上がられ、ゲームなどで楽しまれるご入所者様の笑顔で賑わいました。今年の夏の暑さに負けないくらい熱く、笑顔にあふれたイベントとなりました。

ご家族様も参加され、お子様が楽しそうに遊んでいる様子を見て、微笑ましく見守るご入所者様。そんな、温かい光景を見られるのも、私たち職員の喜びです。

今年の納涼祭も無事に終了することが出来ました。

今後このような温かい時間を作ることができるよう、季節ごとに工夫を凝らしたイベントを企画していきたいと思えます。

介護 竹中 明日香



『ドン! ドン! ドン!』



『ヨイヨイ!』



『このモグラ! 倍返しだ!』

『外出してきました』

九月十八日(水) 外出レクリエーションとして、店舗でおやつを楽しんでいただこうと計画し、入所者様四名(車椅子三名、シルバーカー一名)を施設近くのファミリーストララン「サイゼリア」までお連れしました。

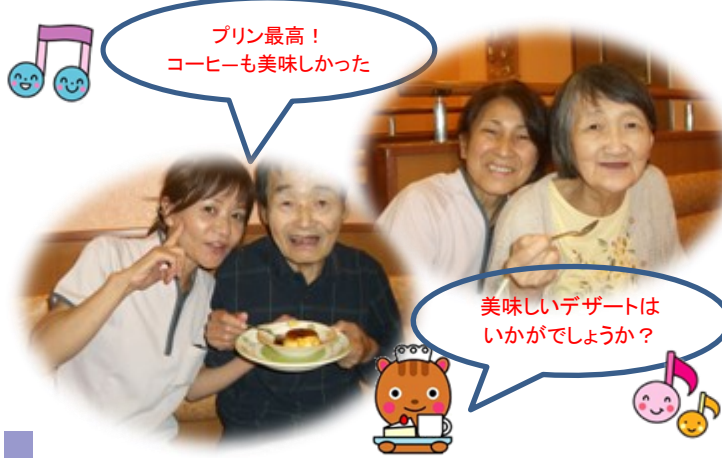
平日お昼過ぎの店内は比較的空いており、明るい店内は足元の段差もなくバリアフリー化が進んでいる印象を受けました。

またトイレについても車椅子での利用が出来るように広いスペースがとられており、体の不自由な方や高齢者への配慮を感じました。

テーブルについて様々なデザートメニューの中から各自、好きなおやつとフリードリンクを選びました。

普段の施設でのおやつ時間とはまた違う雰囲気の中、職員と共に談笑しながら午後のひと時を過ごしました。

その後、お店を出て周辺の店舗を散歩。



事務 南地 章久

雑貨店でかわいいドレスを見つけ、はしゃいでおられる姿が印象的でした。

帰りの送迎車の中でも『コーヒーが好きなので自由に飲めたのが嬉しかった』『今度は息子たちと来たい』など、様々喜びの声を聞くことが出来ました。次回もまた、楽しんでいただけるレクリエーションを計画していきたいと思えます。

『デイケア職員のツITTER』

夏の思い出 スイカ割り編

夏の暑さも和らぎ秋の気配を感じる時期になりましたが、皆さん如何お過ごしでしょうか? 今回は夏に行った『スイカ割り』についてお伝えします。

スイカ割りを行うきっかけは、『スイカ割りなんかしたことない』と利用者様との何気ない会話の一言からです。八月には夏祭りを行っているのその時に実施することになりました。

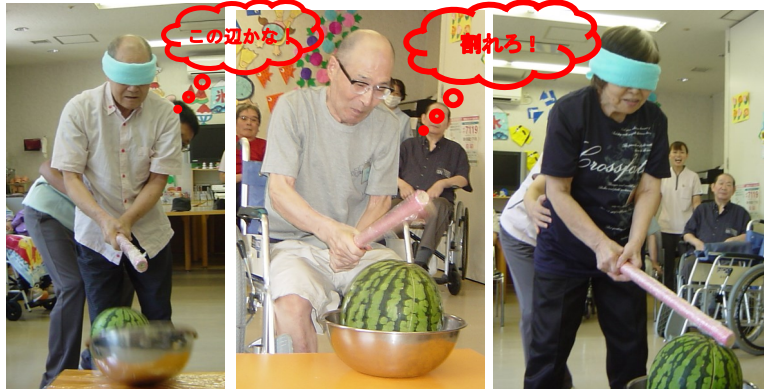
当日、スイカの登場で、『わあ! 大きいスイカ!』『本物でスイカ割りするの?』など、皆さんのテンションが一騎上がりしました。

スイカ割りをして頂く人をくじ引きで選び、いざ本番!

目隠しをされ、体を回され、ゆっくりとスイカに近づいていきますが、中々上手くいきません。

『右! 右! もっと右!』

『行き過ぎ! 左や!』など誘導でスイカの前に着くと、



『じえじえ! 割れない』

『倍返しだ!』

『そこ! 叩いて!』一杯スイカを叩きました。大きなスイカですから、一人では割れませんでした。皆さんに順番に参加して頂き、最後には綺麗に割れました。割ったスイカはおやつ時間に頂きました。今後楽しい事を企画していきますので楽しみにしておいて下さい。次回逢う日まで。

デイケア 山口 剛生

『ゴルフ同好会夏合宿』

夏休みを利用してゴルフ同好会の夏合宿を一泊二日で実施しました。同好会と言っても、現在四名です。参加したメンバーは私、事務の宮田と介護の長谷川さんとデイケア運転手の前本さんです。

一日目、三重県の三重フェニックスゴルフコースでラウンド。椰子の木がコースをセパレートしていて異国情緒溢れる素晴らしいゴルフ場で、しかも二〇一五年に日本シニアオープンが開催が予定されているとのこと。又感動しました。

宿は鳥羽湾でオーシャンビューの高級(?)リゾートホテルで温泉に浸り疲れを癒しました。二日目は伊勢志摩国立公園の英虞湾(あごわん)が一望出来る伊勢志摩カントリー倶楽部で、芝生の手入れが良くて(スコアが悪くて)言い訳が出来ない程綺麗なゴルフ場でした。それで、老体にムチを打って一・五ラウンド(27ホール)プレーしました。



事務 宮田 潔

『ナイスショット!』

『負けな! 倍返しだ!』